

きみの は・と・ふる・たいむ

講演会のご案内

認知症の解決に向けた 和歌山の天才医学博士 西本 征央氏の生涯

令和3年12月25日(土)
13:30~16:00

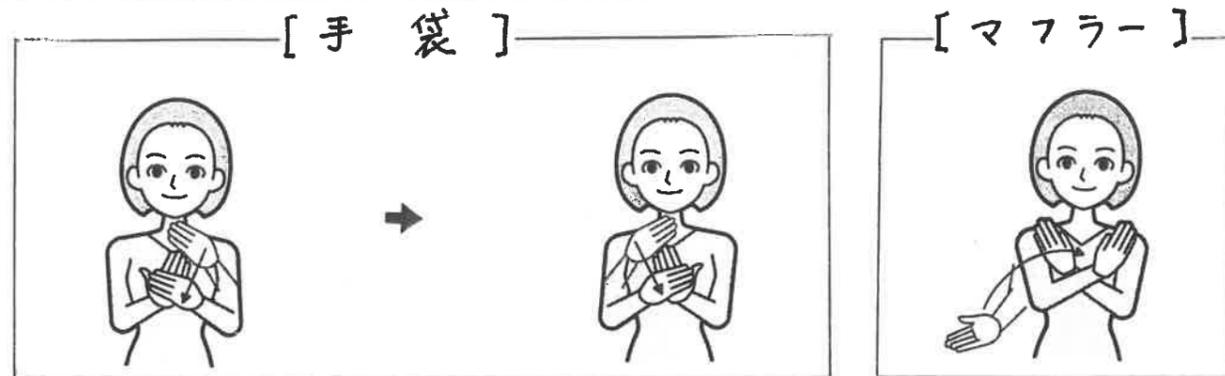
和歌山ビッグイア 9階会議室C

- ▶ ZOOMオンライン視聴あり
- ▶ 定員 会場 30名・ZOOM 30名
- ▶ 参加無料

にしもと いくお
西本 征央 博士

1956年 和歌山市生まれ。
東大医学部卒業後、スタンフォード大学、ハーバード大学での研究を経て慶應大学医学部教授に就任。
2001年、抗認知症因子「ヒューマニン」を発見。その研究途中、2003年、47歳で亡くなる。

手話っち



左手の親指と4指の隙間に右手の指先から入れて左手を下ろし、

右手の親指と4指の隙間に左手の指先から入れて右手を下ろす

左手を右胸にあて、上に向けた右手掌を下から肩にあてる

{ 視聴報告 } — ボランティア全国フォーラム2021 —
「広がり ボランティアの輪」 開催日... 10月30日(土) 1:30~16:30
すべてのプログラムは オンライン開催 (Zoomを使用) 全国176の個人・団体が視聴

<テーマ> コロナ禍を乗り越える ボランティア・市民活動

<基調でい談> 阿部 志郎さん・岡本 栄一さん・上野谷 加代子さん

<パネリスト>

- ① 地域に根ざした実践を続けている団体
大阪府豊中市 豊中市社会福祉協議会 都市型農園「豊中めぐり」メンバー
【人口40万人のベッドタウンの街での「定年後の男性を孤立化させない」
87坪での 夏・冬野・米・さつまいも等40種類の野菜を栽培し、直売している。】

オンラインで色々学べて良かったみんな頑張っているよね?

- ② コロナ禍でニーズ増加
東京都荒川区 あらかわ子ども応援ネットワーク 代表 大村みさ子さん

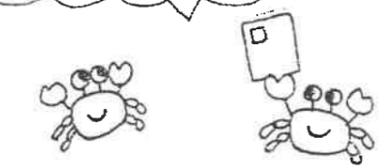
【コロナ禍で学校が休みになって子どもが毎日どこかの「子供食堂・子どもの居場所」に通ってくる。規制が緩くなって「弁当」にして配った、

- ③ パートナーの在り方が多様になったことにより出てくる団体。

茨城県常総市 認定NPO法人茨城NPOセンター
「モズ」代表理事 横田 能洋氏

【人口67000人で9%の外国人が住んでいる県内では小学校4割中学校6割の外国籍児童言葉も通じず指導に苦慮している学校が多い外国人支援をしている】

お近くの「もってきボックス」へ入れてくださいね!!



お手もとに、残っていませんか?

「書き損じハガキ」
「未使用の古いハガキ」

郵便局で、新しいハガキと交換してボランティア活動に、使用させていただきます。

ボランティア
伝言板

ボランティアだより